令和５年度第１回千葉市緑区公民館運営審議会議事録

１　日　時　令和５年７月１３日（木）　午後２時～午後３時
２　場　所　千葉市誉田公民館　１階　講堂
３　出席者　委　員　　９人
遠藤　秀隆　委員（副委員長）尾上　直美　委員
北島　啓行　委員　　櫛田　朱美　委員
久保　房代　委員　　近藤　里子　委員
佐藤　　一　委員　　澤井　邦彦　委員
舘野　和枝　委員
（欠　席：　宮城　祐子　委員（委員長）　　）
事務局　　１０人
内 海 課 長（生涯学習振興課）　積 田 主 査（生涯学習振興課）
久保田主査（公民館管理室）　山 下 館 長（誉田公民館）
林　　館 長（椎名公民館）　石 井 館 長（土気公民館）
熊 野 館 長（越智公民館）　古 賀 館 長（おゆみ野公民館）
篠原副館長（誉田公民館）　滝 事 務 員（誉田公民館）

４　次　第
（１）開　会
（２）千葉市緑区公民館運営審議会副委員長挨拶
（３）千葉市生涯学習振興課長挨拶
（４）議　事
ア　報告事項
（ア）令和４年度千葉市緑区公民館利用状況について
（イ）令和４年度千葉市緑区公民館事業報告について
イ　協議事項
（ア）令和６年度千葉市緑区公民館事業計画について
（５）その他
（６）閉　会

５　議事の概要
（１）開　会
（２）千葉市緑区公民館運営審議会副委員長挨拶
（３）千葉市生涯学習振興課長挨拶
（４）報告事項
ア　令和４年度千葉市緑区公民館利用状況について
令和４年度の千葉市緑区各公民館の「開館日数」「利用者数」及び誉田公民館図書室、越智公民館図書室の「開館日数」「蔵書数」「登録者数」「貸出冊数」等について事務局（誉田公民館長）から報告した。

イ　令和４年度千葉市緑区公民館事業報告について

令和４年度の千葉市緑区全体事業報告、各公民館主催事業報告を事務局（各公民館長等）から順次報告した。

（５）協議事項

ア　令和６年度千葉市緑区公民館事業計画について

報告事項等を踏まえ、令和６年度千葉市緑区公民館事業計画や公民館での今後の取り組みについて委員に意見を伺った。

６　質疑応答

（１）報告事項

ア　令和４年度千葉市緑区公民館利用状況について

質疑等、特になし。

イ　令和４年度千葉市緑区公民館事業報告について

久保委員　事業報告について、少年教育が多く開催され、応募者数が多いが、子どもたちはいくつまで応募できる体制なのか。

山下館長　誉田公民館は、第６希望まで申し込める。料理などの講座に人気が集中して当選倍率が高いということはある。

林　館長　椎名公民館は、申し込む講座の数に制限は設けなかった。最も近い椎名小学校だけでなくおゆみ野南小学校、金沢小学校の児童も対象としたため、応募率が高くなり、すべての少年教育の講座で抽選することにつながったと思う。

石井館長　土気公民館は、第３希望まで申し込める。講師と調整して講座を増やすなど可能な範囲で対応しているが、なかなか難しい面もある。

熊野館長　越智公民館は、３講座まで申し込める。近隣の越智小学校、大木戸小学校は児童数がそれぞれ１００人弱で、特に人気のある子ども陶芸教室を除き、おおむね希望通り受講できている。

古賀館長　おゆみ野公民館は、２～３講座の希望を書いてもらう。近隣に７～８の小学校があるため、応募者が多く、高い倍率での抽選となってしまう。できるだけ講座を増やすようにしている。

館野委員　以前、自分の子どもが市政だよりに掲載された講座で学区外のものを受講したことがある。少年教育の講座は学区内限定での募集なのか、だれでも応募できるのか。

篠原副館長　例えば誉田公民館では、少年教育の講座の広報は、近隣の小学校にチラシを配布しており、市政だよりには掲載していない。各館や講座の内容によって事情は異なるが、一般論として、市政だよりに掲載するものは近隣の地域に限らず市全体に対して募集をする、近隣小学校にチラシを配布する方法では近隣小学校の児童が優先されるという意味合いがあると認識している。近隣の小学生に受講してもらいたいという意図からこのような方法としてい

る。

熊 野 館 長　越智公民館では、近隣小学校にチラシを配るとともにホームページに掲載している。全市的に広報しているので、見た方は応募することが可能である。

館 野 委 員　第３希望まで応募できるという説明があったが、学区外からの応募が可能であれば、例えば２つの公民館で同じ講座を実施している場合、一人のお子さんが同じ講座を繰り返し受講できることがあると思う。

篠原副館長　緑区内で、受講生の名簿を共有するといったことは特にしていないが、近隣小学校にチラシを配る方法なので、同じ講座を繰り返し受講することは余り起きておらず、可能性も高くないと考えている。なるべく多くの子どもたち受講してもらいたいのでこのような方法を採っているということもある。

久 保 委 員　越智公民館の防災講座「地域の防災」では、事業内容に避難行動支援者への支援についてと記載がある。専門的な内容を講座で取り扱ったのか。

熊 野 館 長　避難所の運営をどのように組織していくか、どのような被害の時にどのような受け入れをしていくかを中心に話をしてもらった。また、避難者の年齢や性別やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを使用した避難所運営のシミュレーション、避難所備蓄の点検・確認や使用方法、避難所開設の実際の方法についても学習した。

（２）協議事項

ア　令和５年度千葉市緑区公民館事業計画について

質疑等、特になし。